

東北新幹線上野～大宮間はやぶさ・こまち21号が走行中に連結部が外れ停車した事象の
現在の調査状況と当面の対策について

3月6日（木）11時30分頃に東北新幹線上野～大宮間で発生した、走行中のはやぶさ・こまち21号の連結部が外れた事象について、現在の調査状況と当面の対策についてご報告します。

本事象により、つばさ号及びこまち号をご利用のお客さまをはじめ、多くの方にご迷惑とご心配をお掛けしていることを深くお詫び申し上げます。

1. 概況【別紙1】

3月6日（木）11時30分頃、東北新幹線はやぶさ・こまち21号（はやぶさ21号 東京駅発・新青森駅行 H5系10両、こまち21号 東京駅発・秋田駅行 E6系7両 併結編成）は上野駅～大宮駅間を走行中、はやぶさ号とこまち号の連結部（10号車と11号車の間）が外れ、自動的にブレーキが動作し停車しました。

その後、車両点検を行い、はやぶさ21号とこまち21号はそれぞれ単独編成にて大宮駅まで運転し、ご乗車のお客さまには大宮駅にて後続列車へお乗り換えいただきました。

また、14時34分に全線にて運転を再開しました。

2. 現在の調査状況

発生直後のE6系こまち号の車両点検において、連結器が分割する動作を繰り返す状態が確認されました。このことから、併結走行中に何らかの電気的な異常が発生したものと考えております。現在も運輸安全委員会による調査が行われており、引き続き協力するとともに、当社としても原因究明に取り組んでまいります。

なお、並行して、併結走行中に何らかの電気的な異常が発生しても連結器が分割することのない対策の検討を進めてまいりました。今後、原因が判明するまでの間、以下の対策を講じてまいります。

3. 対策【別紙2】

(1) 当面の対策

① 対策内容

併結走行中に電気的な異常が発生した場合でも連結器の分割動作が行われないう、機械的に動作機器を固定する器具を福島駅ならびに盛岡駅での併結作業時に取り付けます。

なお、本対策の検証のための走行試験を、3月12日（水）に行います。

② 対象編成

併結運転を行うE2、E3、E5、E6、E8系（全95編成）

なお、JR北海道所属のH5系（全3編成）においても、同様の対策を実施します。

③実施日

本対策を講じて、3月14日（金）より併結運転を順次再開します。3月15日（土）から所定ダイヤでの運転を予定しています。運転計画については改めてお知らせいたします。

(2)恒久対策

連結器を分割させる回路が走行中に動作しない仕組みへの見直しを進めておりますが、今後の調査結果も踏まえ、内容を精査したうえで、対策を講じてまいります。

4. 指定席の発売再開

発売を取りやめている山形新幹線「つばさ」の東京～福島間、秋田新幹線「こまち」の東京・仙台～盛岡間の指定券について、以下のとおり発売を再開します。

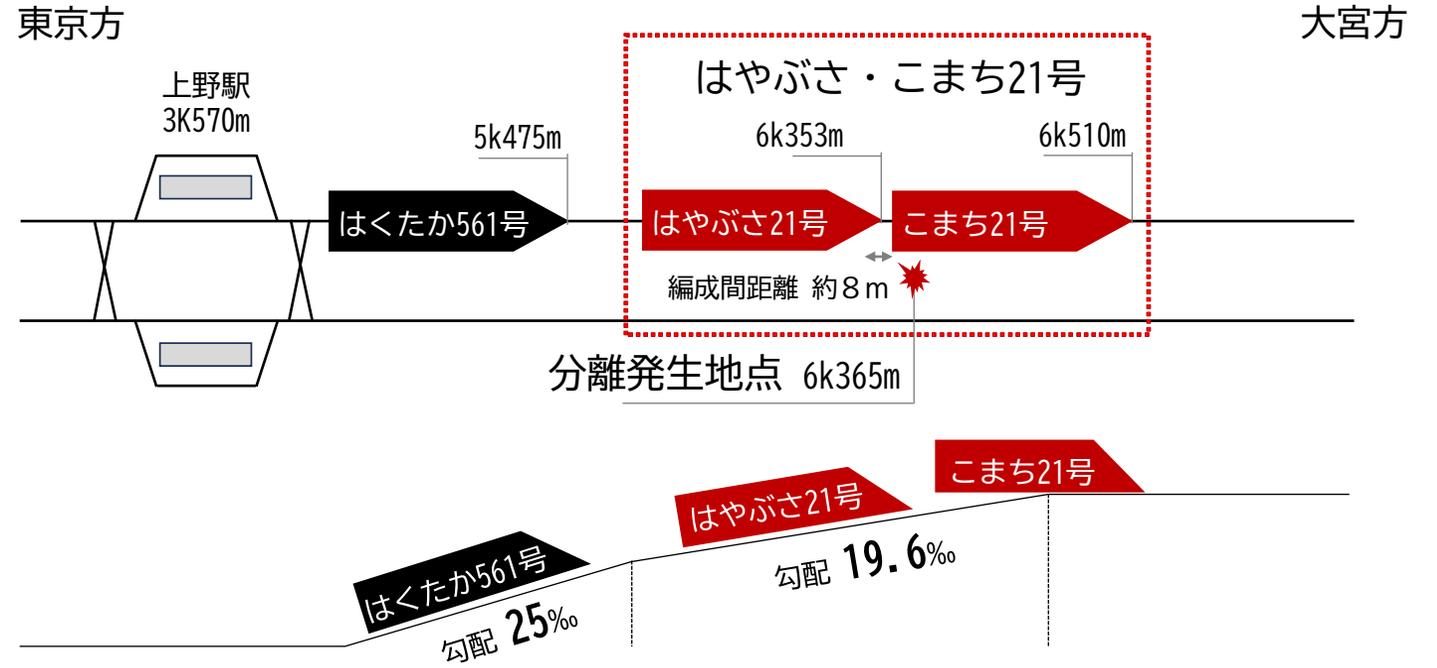
列車の運転日	指定券の発売開始日時
3月15日（土）～31日（月）	3月13日（木）6：00
4月1日（火）～	3月14日（金）6：00

多くのお客さまに、ご迷惑とご心配をお掛けしていることを深くお詫び申し上げます。

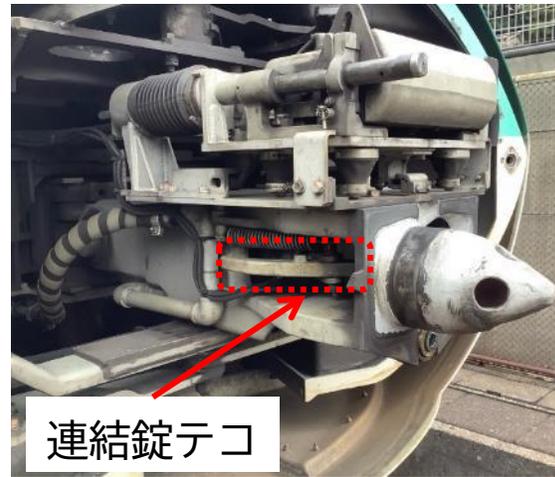
別紙1 概況



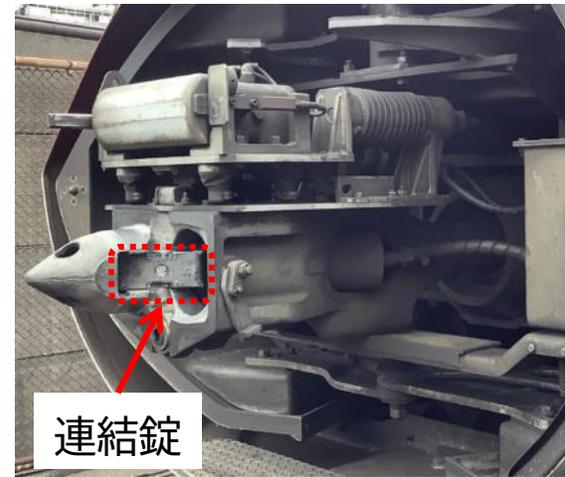
停車時の状況



H5系 はやぶさ号10号車



連結錠テコ



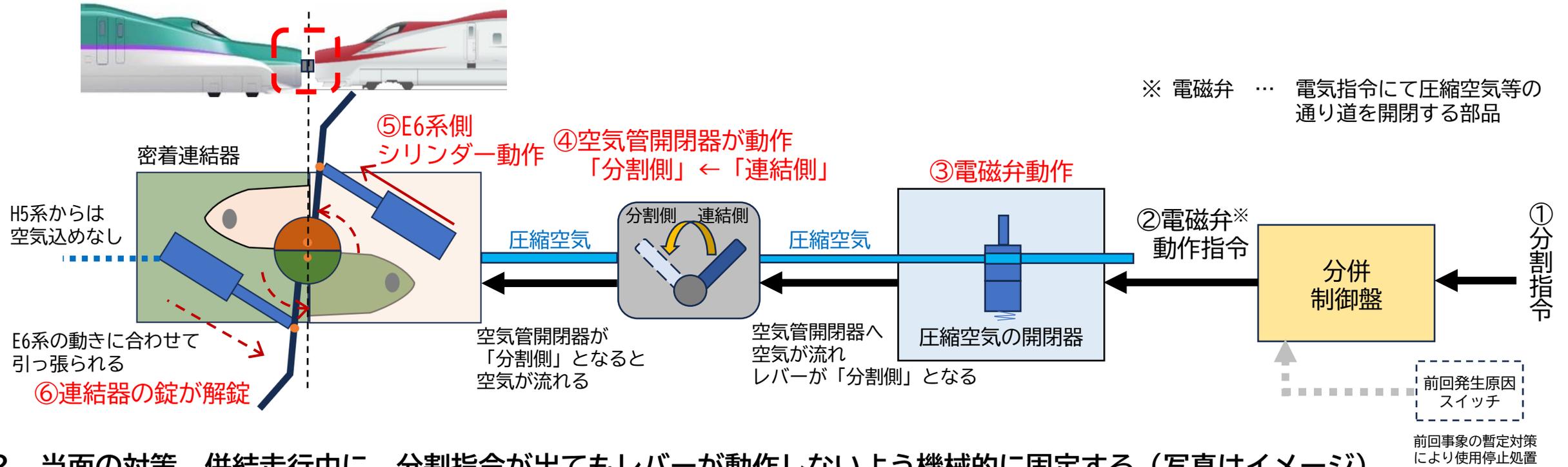
連結錠



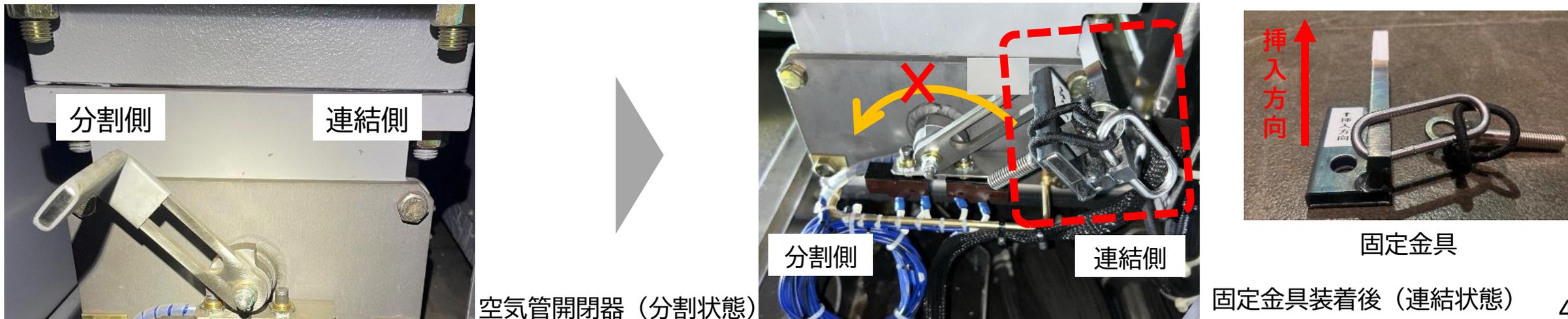
E6系 こまち号11号車

別紙2 走行中に連結部が外れた推定経緯と当面の対策

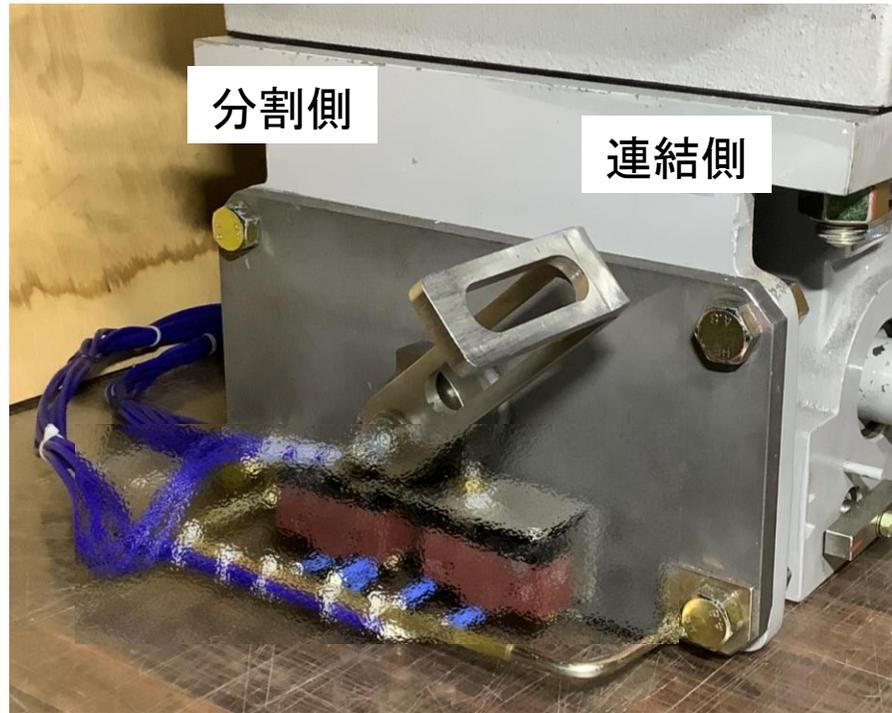
1 推定経緯 E6系側において、何らかの原因により電磁弁が動作したことで連結器を分割させる動作が発生



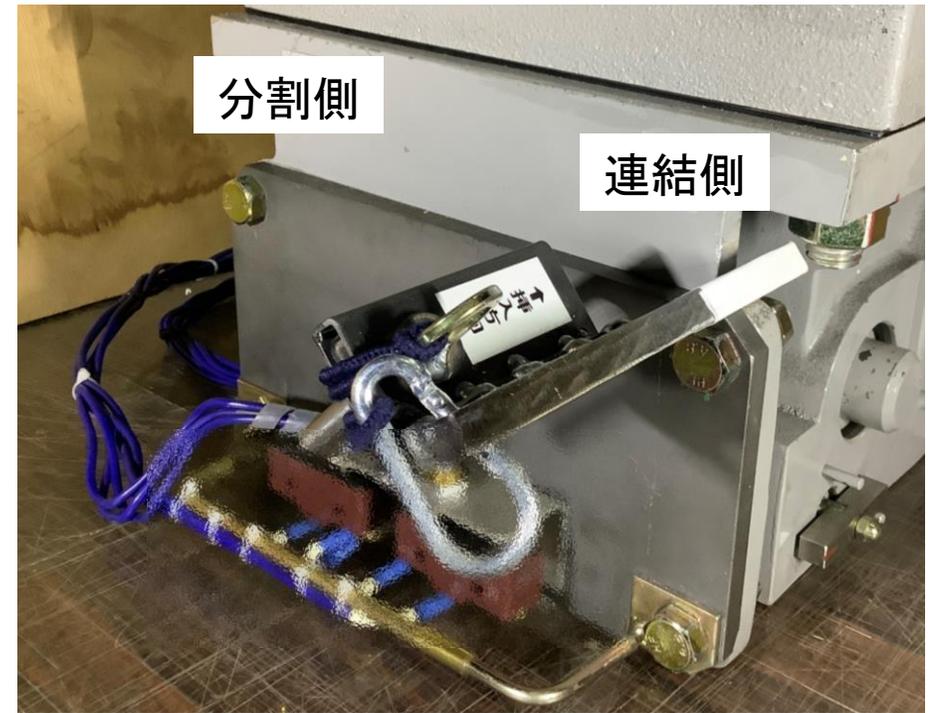
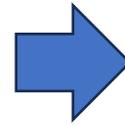
2 当面の対策 併結走行中に、分割指令が出てもレバーが動作しないよう機械的に固定する（写真はイメージ）



参考 固定金具取り付けイメージ (運転室内)



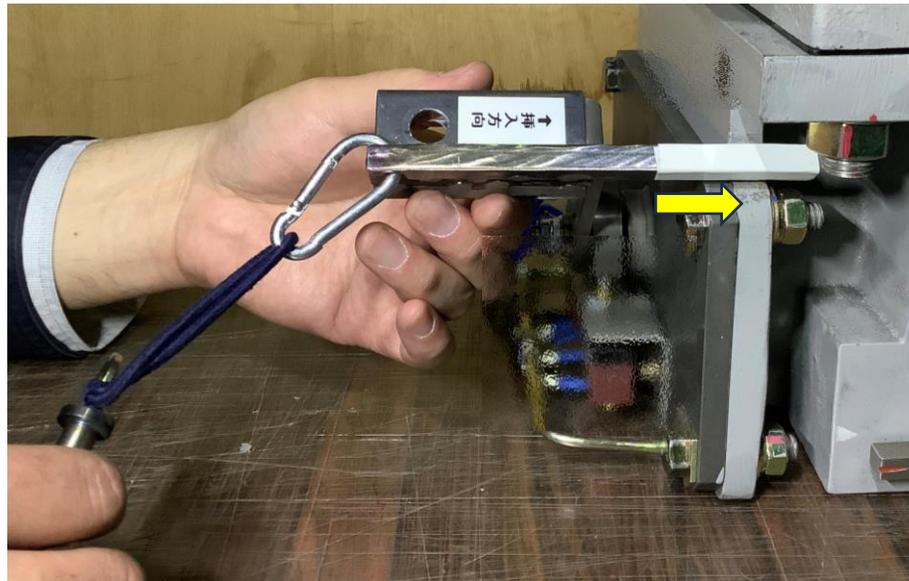
固定金具装着前



固定金具装着後



固定金具装着前



固定金具装着後